

・知り合いを広めることによって奉仕の機会とすること。
 ・職業上の高い倫理基準を保ち、役立つ仕事はすべて価値あるものと認識し、社会に奉仕する機会として ロータリアン各自の職業を高潔なものにすること。
 ・ロータリアン一人一人が、個人として、また事業および社会生活において、日々奉仕の理念を実践すること
 ・奉仕の理念で結ばれた職業人が、世界的ネットワークを通じて、国際理解、親善、平和を推進すること
 これらの目的は、ロータリークラブが地域社会に持続的な変化を生み出すための基盤となっています。
 具体的には、人道的奉仕にも活動を広げ、さまざまな職業や文化をもつロータリー会員が日々、さまざまな課題を解決するために草の根の活動や国際的な取り組みを行っています。
 これらの活動は、ロータリーの目的である「意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むこと」を具現化しています。(職業奉仕=当たり前である。)

会員個人が行動を起こすときに是非チェックして欲しいのが、「四つのテスト」です。ロータリークラブの「四つのテスト」は、ロータリアンが日常生活や職業生活、さらには国際的な問題に直った場合にも、常に意識しながら行動するための基準です。具体的には以下の4つの質問から成り立っています。

「四つのテスト」(Four-Way Test) 1932年7月、シカゴのロータリアン、ハーバード・J・テラーが提唱
 言行はこれに照らしてから (Of the things we think, say or do)

1. 真実かどうか (Is it the TRUTH ?)
2. みんなに公平か (Is it FAIR to all concerned ?)
3. 好意と友情を深めるか (Will it build GOODWILL and BETTER FRIENDSHIPS ?)
4. みんなのためになるかどうか (Will it be BENEFICIAL to all concerned ?)

この「四つテスト」は、ロータリアンが□□の□動や決定を評価する際の道徳的な指針となります。
 また、この「四つのテスト」はロータリークラブの基本理念の□部となっており、ロータリアンが社会貢献活動を□う際の指針ともなっています。

2024-25 年度の第2640 地区の基本□針は、「四つのテストを実践しよう」です。

5月～6月 例会スケジュールおよび卓話担当者ご案内

- 5月 7日 卓話 片平 聡 君
- 5月 14日 卓話 昼馬義宏 君 第11回定例理事会
- 5月 21日 アッセンブリー・新旧合同委員長会議
担当：2024年-25年 会長・幹事
- 5月 28日 卓話 奥田皓策 君
- 6月 4日 卓話 明松孝充 君
- 6月 11日 卓話 古川友治 君 第12回定例理事会
- 6月 18日 卓話 川崎真範 君
- 6月 25日 会長・幹事退任挨拶 宮内良平会長・筒井敦子幹事
予算総会 次年度幹事・会計

ここにこ箱



第1236回例会

ニコニコ箱 ¥ _____ 0
 今年度累計 ¥ 552,000

第 1 2 3 6 回例会出席報告

総 会 員 数	16名
名 誉 会 員 数	4名
出席計算会員数	16名
出 席 席	15名
メ ー ク ア ッ プ	0名
欠 席	1名
出 席 率	93.75%
前 回 出 席 率 (クラブ新年例会)	93.75%

☆皆出席テーブル M1、M2、B

☆ビジター なし

☆メイクアップ なし

第 1 2 3 7 回例会

2024年5月7日

関西国際空港ロータリークラブ



航空自衛隊/B747-47C 写真提供・解説：元・住重関西施設管理(株) 片山敏彦 様
 政府専用機

日本の政府専用機は、1992年よりこのB747が使われていましたが、2019年に退役し後継機B777に交替しています。政府専用機の運用は、航空自衛隊が行っており、千歳基地に配備されています。政府要人、皇室等の海外渡航や、海外での紛争発生など緊急時の在外邦人の避難輸送などにも使われています。B777政府専用機は、2月14日に訓練飛行のため開空に初飛来しています。



次 例 会

第 1238 回
 2024年 5月 14日

《 卓 話 》

「令和6年度
 税制改正の概要」

担当：
 昼馬 義宏 君

今 週 の プ ロ グ ラ ム

《 卓 話 》

「バブルの物語」

担当：片平 聡 君

今週のロータリーソング

奉仕の理想

奉仕の理想に集いし友よ
 御国に捧げん我等の業
 望むは世界の久遠の平和
 めぐる歯車いや輝きて
 永久に栄えよ
 我等のロータリー
 ロータリー

本日のメニュー

スモークサーモンのサラダ仕立て
 蟹肉入り枝豆とカリフラワーの
 豆乳とろみスープ
 紀州梅まだいと海老の
 カカオ醬ソースがけ
 熊野スライスと彩り野菜の
 オイスターソース炒め
 白ご飯
 コーヒー

R. I. 第2640地区
 関西国際空港ロータリークラブ

【事務局】

〒549-0001
 大阪府泉佐野市泉州空港北1番地
 ホテル日航関西空港内
 TEL：072-455-4766
 FAX：072-455-4767
 E-mail：
 kankurc@rhythm.ocn.ne.jp
 例会：毎週火曜日 12：30～
 ホテル日航関西空港内
 『ジェットストリーム』
 TEL：072-455-1111

会 長 宮内 良平
 幹 事 筒井 敦子
 会報委員長 古川 友治
 会報委員 松本 厚志

四つのテスト



国際ロータリー2023-2024年度会長
 ゴードン R. マッキナリー
 2023-2024年度
 国際ロータリーのテーマ
 「世界に希望を生み出そう」



先週例会報告

関西国際空港ロータリークラブ

第1236回例会 4月23日

会長報告

会長 宮内 良平 君



暫く会長報告で戦争など暗い話が多かったので、今日は明るいお話をしたいと思います。

写真をお持ちしましたのでご覧ください。18年前の写真です。

これは私が町内会長を務めていた時に、我が家の前で撮りました。

皆さんは「まくら祭り」というのをご存じでしょうか。日根野地区の日根神社で毎年5月4日・5日に催される春季祭礼です。良縁や安産、豊作の願いが込められています。

この写真に写っているのが「まくら」です。1本の竿に25個手作りの「まくら」を括り付けるんです。

日本全国でもこのような祭りは珍しく、奇祭とも言われています。

この枕は、隣組でだいたい3~4個、作成の当番が回ってきます。全隣組で作って出すんです。

幟は3本ありますので、最低75個作ります。

「まくら祭り」で検索すると写真も沢山出てきますので、またゆっくりご覧頂ければと思います。

【まくら祭りとは?】

氏子の日根野・上之郷・長滝の3地区が交代で祭りを担当し、社名旗・大榎・塩水・比礼旗・太刀・弓矢・猿田彦・太鼓・神輿・一番幟・二番幟・三番幟が行列を作り町内を練り歩きます。

5メートルほどもある竹の竿に色とりどりの飾り枕を付けた枕幟を背負い、五社音頭を唄いながら長滝の御旅所まで渡御します。

まくら祭りは、かつては「けんか祭」としても有名で、まず境内の楼門ろうもんから下りる石段が「喧嘩場」でした。(途中省略) 現在の「まくらまつり」は、かつての荒々しい祭りとは対照的な穏やかな祭りとなり、お祓いを済ませた枕幟は所々で酒肴の接待を受けながらゆっくりと渡御する様子が春の風物詩となっています。

(日本遺産 日根荘ホームページより引用。 <https://hinenosho.jp/bunkazai/makuramatsuri.html>)

幹事報告

幹事 筒井 敦子 君



【回覧】

◎ガバナー月信4月号

◎台湾東部地震支援金について

ガバナー事務所の送金締切は 5月10日です。

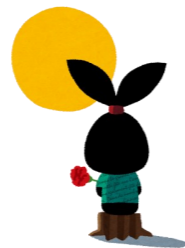
募金箱をお返し致します。

◎他クラブ例会情報

【お知らせ】

◎次週4月30日(火)例会は、クラブ定款により「休会」です。

お間違いのないようご注意ください。



卓話

《 地区研修・協議会報告 》

副幹事 渡邊 員行 君



本日はガバナー月信4月号を回覧させていただいております。

今期の地区では全てホームページでの配信となっておりますが、来期については7月号は皆様に配付、その次の号からはホームページでの配信となります。例会では毎月印刷したものを回覧致します。

他クラブの皆様の活動等、様々な情報をご覧いただけますので、是非ご覧ください。

来期はクラブの活動状況を動画配信する計画もあるようです。

全盛期の頃は、2640地区には3,000人のロータリアンが在籍していたようですが、現在は約1,500名だそうです。

ただ、和歌山市内のクラブは1クラブ約80人くらい、少ないクラブでも40人程度在籍されているそうです。和歌山放送でロータリーの番組が放送されているようで、その影響もあるのかなと思っています。

地区研修・協議会の目的について 地区・研修協議会資料 P11 より引用

2024-25年度 ラーニングファシリテーター(地区研修リーダー) 豊岡 敬 氏

地区研修協議会は、クラブリーダーの皆さんがリーダーシップのスキルを磨き、各自の役割について学び、次年度の目標を立てるため、毎年開催される重要な研修の一つです。

先行する地区チーム研修、会長エレクト研修、地区研修・協議会においては会長・幹事その他、クラブ奉仕・職業奉仕・社会奉仕・国際奉仕といったロータリー活動における各部門の研修に加え、青少年奉仕・米山といった委員 会部門に分かれ、次年度の方針・計画等を研修・協議頂くこととなります。



2024-25年度 RIテーマ「ロータリーのマジック」 P7より引用

2024-25年度RI会長 ステファニーA. アーチック氏 (米国ペンシルバニア州)

マクマリー・ロータリークラブ所属

誤解しないでください。私たちは魔法の杖を振って呪文を唱えるだけで会員を増やしたり、ポリオを根絶したり、世界に平和をもたらしたりするわけではありません。それは皆さん次第です。

プロジェクトを終えるたび、寄付するたび、新会員を迎えるたびに、皆さんはマジック(魔法)を生み出すのです。

皆さまの地域のクラブを突き動かすものが何であれ、「ロータリーのマジック」がそれを促進します。ロータリーファミリーに新会員を加えることで、「ロータリーのマジック」を広げることができます。女性の力を解き放つことで、「ロータリーのマジック」を解き放つことができます。世界に変化をもたらすための資金を募ることで、「ロータリーのマジック」を前進させることができます。



2024-25年度 ガバナー基本方針 P12より引用

2640地区ガバナー 野村壮吾 氏(和歌山RC)

ロータリークラブの原点は親睦と奉仕です。会員が親睦を深め、それぞれが異業種であることを利口した集まりです。現在、ロータリーの中核的価値観として、親睦(Fellowship)、リーダーシップ(Leadership)、清潔性(Integrity)、多様性(Diversity)、奉仕(Service)があげられます。

ロータリークラブの目的は、意義ある事業の基礎として奉仕の理念を奨励し、これを育むことにあります。具体的には、次の各項を奨励することになっています。

